

5平協第180号  
令和5年（2023年）9月5日

NPO 法人湘南 NPO サポートセンター 理事長  
協働推進課長

平塚市長 落合 克宏  
(公印省略)

令和5年度実施協働事業への審査委員からの助言等について（送付）

日頃より、協働事業に御理解、御協力をいただきありがとうございます。

さて、令和5年8月24日（木）に開催しました中間ヒアリングにおいて、令和5年度実施事業（社会環境の変化に対応した地域活動の仕組みづくり支援事業）について、審査委員から次のとおり助言等をいただきましたので、報告いたします。

#### 記

##### 【審査委員からの助言等】

- (1) LaLa 湘南平塚コモンズ自治会の事例は、今後大神地区で新たなまちづくりが進む中で、横展開が期待できる良い事例になると思う。協働推進課がこの経験を活かし、働きかけができるようにしてほしい。
- (2) 事例集の活用については、限られた方々だけでなく、広く活用できるような工夫をしてほしい。(庁内での活用を含め)
- (3) 単に提案事業を実施するだけでなく、来年度以降につなげていくため、また、幅広い層の理解・関心を深めて一緒に取り組んでいく人や支援する人を増やしていくためには、周知・広報が重要である。報告書を作り、関係者に配布して、ホームページに載せるだけでは、周知・広報の目的は達成できない。周知や広報は、行政の役割となっているので、それぞれ創意工夫を凝らした取り組みを期待している。
- (4) 若い方には自治会加入による何かしらのインセンティブがあるとよい。
- (5) やりたいことを、やりたい人ができることが大事だと思う。10%の人が関心を持ってくれたら、その中の1,2%が行動に移すと変わると思う。
- (6) 地域に住んでいる人が自分事として捉え、動いてもらう。動きがないのであれば、まずは自分たちから動く必要がある。

以上

(事務担当は協働推進課市民協働担当)

電話 0463-21-9618 (直通)